

30. 小児脳腫瘍

×

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
						体外 照射	定位 放射線 療法	IMRT			小線源 治療	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1				状況						ア	http://			
				実績							イ	http://		
2				状況						ア	http://			
				実績							イ	http://		
3				状況						ア	http://			
				実績							イ	http://		
4				状況						ア	http://			
				実績							イ	http://		
5				状況						ア	http://			
				実績							イ	http://		

例: 神経膠腫、頭蓋咽頭腫、髄芽腫、胚細胞腫 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	
--------------------------------------------------------------	--